

安田の糸あやつり人形芝居 特別上演会

上演目



はさすがたおんなまいぎぬ

艶容女舞衣酒屋の段 お園口説きの場

大阪「茜屋」の半七は、女房お園のある身ながら女芸人三勝と恋仲になり、三勝に横恋慕する善右衛門を殺してお尋ね者になっています。二人は、死出の旅へ向かいますが、ひとり残ったお園は、「今頃は半七さん、どこでどうしてござろうぞ・・・」と有名なクドキを演じて苦しい胸の内を語ります。

だてむすめこいのひがのこ

伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段

みやぐら

吉三郎に刀を届けるために半鐘を打てば木戸は開かれると考えたお七は、^{ひあぶり}火刑覚悟で櫓に駆け上がり夢中^{しゅもく}で撞木を振ります。



しんばんうたざいもん

新版歌祭文 野崎村の段 道行の場

久松の後を追って恋中のお染が野崎村へ訪ねてきました。二人が心中を覚悟していることを知った許嫁のお光は、自ら尼姿になって二人に添い遂げてほしいと願います。

今回は、お染を迎えに来た母とともに二人は舟で、久作は駕籠でと別れ別れに大阪へ帰っていく『道行』の場面をご覧ください。

2019年2月3日(日)15:00~15:50

【入場料】無料

【会場】徳山駅前賑わい交流施設 3階 交流室 1

【出演】周南市安田の糸あやつり人形芝居保存会

【問合せ】周南市市民活動支援センター TEL:0834-32-2200

